

親子ふれあいタイム月刊誌

ふれあい通信



発行：就実こども園
就実子育てアカデミー実行委員会

〒703-8258 岡山市中区西川原15-1
TEL:(086)206-2120 FAX:(086)206-2110
E-mail:fureai2525@shujitsu.ac.jp
HP: http://kids.shujitsu.ac.jp

「甘いにおいがしてきたよ!」「いちごのにおいがする!」 いちごジャムパーティーの日のことです。3歳児と4歳児が一つの保育室に集まり、保育士がいちごジャムを作る様子を静かに見守る中で、感嘆の聲が聞かれます。地域の方から頂いたイチゴの苗に赤い実をつけると収穫し、この日のために冷凍保存をしてきました。「みんなが食べられるぐらいたくさんになったら、いちごジャムパーティーをしようね。」の保育士の言葉に、日に日にジャムパーティーへの期待が膨らんでいたようです。クラッカーに作ったジャムをのせて食べると「おいしいね!」「もう一つ食べたい!」の連発。今回は一個だけの試食でしたが感激度は最高でした。降園時には、まっさきにパーティーの楽しかったことをお母さんに話していました。こども園では、このような経験は食育の上で大切な活動と意味づけており、これからもさまざまな栽培活動や収穫したものをみんなで食するといった取り組みをしていきます。今後も食育に関する活動の様子を掲載したいと思いますので楽しみにしてください。

園長 古川恵子



親子ふれあいタイム：7月の予定 毎週火曜日・木曜日開催 午前10～12時（原則として週1回の参加）

火曜日(サークル活動)	水曜日(子育て相談)	木曜日(親子交流)	◆園庭で自由に遊べます。 ◆靴は子育て支援の靴箱にお入れください。 ◆1階で保護者用名札を付けてください。2階で受付をし、親子で名札をつけてから遊んでください。 ◆荷物は荷物置き場に置いてください。貴重品は身につけるようお願いいたします。 ◆8月の親子ふれあいタイムはお休みです。
2日 親子ふれあいタイム オレンジ・メロン組	3日 子育て相談 13～15時受付	4日 親子ふれあいタイム 予約は6月26日(水)	
9日 親子ふれあいタイム りんご組	10日 子育て相談 13～15時受付	11日 親子ふれあいタイム 予約は7月3日(水)	
16日 親子ふれあいタイム ばなな組	17日 子育て相談 13～15時受付	18日 親子ふれあいタイム 予約は7月10日(水)	
23日 親子ふれあいタイム お休み	24日 子育て相談 13～15時受付	25日 親子ふれあいタイム お休み	
・木曜日は支援室で好きなあそびを見つけて過ごします。 ・『子育て講座』はふれあいタイムと一緒に参加予約をしていただきますが『子育て講座』と入力してください。定員になり次第終了とさせていただきますのでご了承ください。			

火曜日の

「サークル活動」
〈7月の予定〉

水遊びの季節になりました。2階の子育て支援室の南のテラスで水遊びコーナーを作ります。水遊びをしながら暑い夏を乗り切りましょう

<訂正>6月のメロン組さんの活動日は、25日です。

水曜日の

「子育て相談」
原則として毎週水曜日

13～15時に受け付けます
(その他の時間は留守番電話)
発達や健康、しつけや情緒面など、子育ての悩みについて大学教員などのスタッフが無料で相談に応じます。

木曜日の

「親子ふれあいタイム」
〈7月子育て講座の予定〉

☆11日「トイレトレーニング」
※予約受付は6月19日(水)～
時間 10:30～
定員 10名
場所 就実こども園 2階
講師 隅田浩美先生



ほのぼのコラム

山下立次 (初等教育学科 教授 体育・スポーツ)

若いときに北欧を旅していたときの出来事です。デンマークのある公園で数人の園児が雨上がりのミニ公園で遊んでいた時のことです。一人の園児が水溜りに浸かっていた遊具をはねて、仲間の園児の顔や体へ泥水が飛び散りました。当然、土泥のかかった園児は泣き出しましたが、周囲にいる母親らしき人は、いっこうに助けたりはしません。わが国の母親だったら、おそらくすぐに飛んで行って濡れたタオルで目や口の中をきれいにして「大丈夫？」と声をかけるでしょう。しばらくして一人の母親が土泥のかかった子どもの服を脱がせ始め、他の園児にも脱ぐように促しました。するとどこからかホースを引っ張ってきて「ザー！」と水を浴びせかけ始めました。泣きじゃくっていた園児は一転して「キャー！キャー！」と歓喜の声をあげ、他の園児も服を脱いでみんなで大騒ぎになり一件落着です。

日本の子どもの教育は、厳しさや抵抗といったものを取り除いてやる方にばかり注意が払われているのではないか、北欧ではエレン・ケイの「火に触れさせ、自らその恐ろしさを覚えさせる」思想が現代でも教育の基調になっているのではないか、と考えさせられるとても印象的な出来事でした。



『ほのぼのコラム』は、就実大学 (初等教育学科、教育心理学科) と就実短期大学 (幼児教育学科) の教員が、「子ども」「教育・保育」等をキーワードにした内容で、それぞれの専門性などから自由にお話いただけます。



水遊びについて

今年度は、子育て支援の 2 階で水遊びをします。日陰を作るためにパラソルを準備しますが、各自で帽子をご持参ください。水着等は必要ありません。暑い時ですので、水分補給をしながら水遊びを楽しみましょう。

<持ち物>

- ・タオル
- ・ナイロン袋
- ・着替え
- ・帽子



子育て講座のお知らせ

そろそろ夏に向けて「トイレトレーニング」を始めようと思っているお母さん、同じ思いのお母さん方と一緒に話をしませんか。きっと何かヒントが得られると思います。



8月の親子ふれあいタイムについて

8月はお休みします。9月から開始しますので、予定は「こども園」のホームページをご覧ください。ご不明な点は、子育て支援担当松本までお電話ください。

TEL (086) 206-2120

子育て講座「離乳食について」がありました。・・・5月23日(木) 講師 山口紀子先生

お母様方から多くの関心がある「食育」について赤ちゃんの時から離乳食を通じて、管理栄養士の山口先生にお話をさせていただきました。本場に熱心なお母様が多く、講話が終わった後にもいろいろな質問がありました。参加されたお母様方の感想を少し掲載させていただきます。

- 体調の悪い時の食事対応を知ることができました。(嘔吐・下痢・発熱)
- 離乳食を開始しどのように進めていくか不安だったが、いろいろな作り方を教えていただき、子どものために頑張る気持ちになりました。
- 実際に先生が作られた中のお薦めレシピをいただき、作り方も分かり易く教えていただいて良かった。
- 遊び食べをさせないようにする秘訣は、空腹になってから食事を与える事と食事の時間は、座って食べる習慣を赤ちゃんの時から身につける。そのためには、親が「食事の時は座る」という気持ちを持って食事を与える・・・という事を教えていただきました。

<担当の感想>

※その他にもいろいろな感想がありましたが、すぐに実践できる料理のレシピをいただけたことが良かったようです。本当に分かり易くて簡単に目でみても美味しそうなメニューばかりでした。また、「小さな赤ちゃんに与えてはいけない食品はなんですか？」という質問など、とても「食」に気をつけているお母様もいらっしゃいました。人が生きて行くうえで「食」はとても大切なひとつです。これをきっかけに、お母様方と一緒に勉強していきたいと思えます。(松)